

加瀬邦彦さんも当てはまる

4人に1人が70代**自殺者**

もはや

命あつての時代ではない

20日に自宅で自殺して、優れず、精神的に不安定だったことが分かった「サ・ワイルドワンズ」のリーダーで、音楽プロデューサーの加瀬邦彦さん（享年74）。突然の訃報にファンからは驚きの声が上がっているが、加瀬さんは今月に入り体調が

「延命」で人生を全うできるとは思えない。年老いて病を患えは誰の「いつか」がいつ訪れるかは誰にも分からない。「家族や周りの人の希望

下咽頭がんを発症。恩師の加山雄三さんの助言で同3月に声帯を切除したそうです。ミュージシャンにとっての命である声を捨て、苦渋の選択で「延命」を優先させました。これは決して他人事じやない。警察庁の統計によると、2014年の自殺者は2万5427人で、70歳以上が約24%を占める。4人に1人の割合だ。うち約71%が「健康問題」を動機に挙げて

に「なくなった愛川欽也さんのように、自分らしく生きることを優先し、延命治療を拒否する選択肢もあるのではないでしょう。個人の死生観の問題ですが、薄意識の中で生かされるような状態をよしとしないのなら、その意思を周囲にあらためて伝えておいた方がい

「（芸能ライター）それが、自殺の引き金になった可能性もある。」「ミュージシャンが声を奪われたということが、より一層うつ状態に拍車をかけたのかもかもしれません」（都内の大病院の精神科医）

「延命」で人生を全うできるとは思えない

「延命」で人生を全うできるとは思えない。年老いて病を患えは誰の「いつか」がいつ訪れるかは誰にも分からない。「家族や周りの人の希望

「延命」で人生を全うできるとは思えない。年老いて病を患えは誰の「いつか」がいつ訪れるかは誰にも分からない。「家族や周りの人の希望